

自転車通学に 自信ができました



「踏切よ、止まって…」指導員のやさしさに見守られて。

千葉県では交通事故が多発しています。交通事故を未然に防ぐには、一人ひとりが交通マナーを守り交通安全に心がけるほかありません。

そこで、保育所では毎月、交通マナーを学ぶベコちゃんクラブを、また、町内の各小学校では今春新しく中学生となられる6年生を対象に交通教室が行われました。成東警察署・交通安全指導員・父兄のみなさんの協力のもと、中学校までの通学路を自転車に乗って往復し、交通事故にあわないよう指導を受けていました。



両足が軽く地面につく高さで乗りましょう

交通教室どうでしたか

交通教室に参加した子どもたちは、「ふだんにげなく乗っていた自転車がこんなにも難しいものだと思いませんでした。警察の人たちが各ポイントに立っていて、わからないことをいろいろ教えてくれたのでためになりました。」と感謝していました。

また、途中では、「自動車が歩道に駐車してあったり、お店の商品が道路の方まで出ていたりして、非常にあぶなかつたので片付けてほしい。」と……。お心当たりの方は、交通安全のために気をつけてください。

交通マナーを勉強したみなさんは、4月からの自転車通学に自信がついたようです。交通事故に注意して、有意義な学校生活を送ってください。

- 宮崎横芝幹部派出所長は、自転車に乗る時の注意について
- ① 乗る前には、始業点検をしましょう。
 - ② ヘルメットをかぶりましょう。(あごひもはきちんと締め、万一の事故に備えよう。)
 - ③ 自転車の二人乗りは、絶対にしてはいけません。
 - ④ 1列で走りましょう。(2列にならないように)
 - ⑤ 交差点では一端止まって左右を確認し、飛び出しをしないように。など話され、みな真剣に聞き入っていました。



左側から乗り降りしよう